



クロマチックアコーディオン

# かとうかなこ コンサート

日本でも数少ないボタン式の

クロマチックアコーディオン奏者。

200個ものアコーディオンのボタンを巧みに操り、

ジャンルにとらわれない自由なサウンドが

聴く人全てを包み込みます。



出演者/かとうかなこ(クロマチックアコーディオン)、  
 笹子重治(ギター)、向島ゆり子(ヴァイオリン)  
 予定曲目/パリの空の下、ひだまり、あかね雲、夏のフルーツ、他

2005.9/24(土) 東京文化会館小ホール

◎開演/7:00p.m. ◎全席指定¥4,500 ◎主催:MIN-ON

■チケットの予約・お問い合わせ:MIN-ONチケットセンター 03-3226-9999

■チケットのお求めは:電子チケットぴあ:0570-02-9999/0570-02-9966 [Pコード:203-631]

イープラス <http://eee.eplus.co.jp> (パソコン&ケータイ)

東京文化会館チケットサービス 03(5815)5452 東京芸術劇場チケットサービス 03(5985)1707

6/24(金)  
10:00a.m.~  
前売り発売

# かとうかなこ コンサート

## クロマチックアコーディオン

古き良きバリの香りを伝えるミュゼット、ヨーロッパのメロディとアフリカのリズムが出会い生まれたブラジルのショーロ、その他にも北欧フォーク、ジャズなど、ジャンルを越えてアコーディオンが綴る、世界音楽紀行。



### かとうかなこ (クロマチックアコーディオン)

4歳からアコーディオンをはじめ、17歳で全日本アコーディオンコンクール総合優勝を成し遂げる。高校卒業後フランスに渡り、パリ市立音楽院、CNIMA国際アコーディオン学院入学。世界的プレイヤーの指導を受け、在学中に全仏コンクールで第一位を獲得。卒業し帰国後、全国のホールコンサートを中心に活動を始め、病院や小学校、旧建築・酒造・民家などの歴史的な建築物での演奏会も行なっている。

活躍の場は幅広く、沢田研二・藤山直美の音楽劇で共演する他、2002年10月ラジオのFMCO・CO・LOの特別番組「地球音楽家族2002」では、「かとうかなこのフランスアコーディオン修行」と題して、アコーディオンの神様リシャール・ガリアーノやフランスの歌姫クレモンティーヌとのセッションを行う。

2003年1月ファーストアルバム「Le ciel〜空〜」を、2004年7月にはセカンドアルバム「ひだまり」をリリース。収録曲が「世界の車窓から」など、多くのテレビ番組で取り上げられ話題となる。現在は、奄美の島唄の第一人者朝崎郁恵のゲストサポートや、来日アーティストとの共演など、新しい分野にも活動を広げている。

### 笹子重治 (ギター)



1958年、神戸市生まれ。日本では珍しいブラジリアン・スタイルのギタリストとして、多くのブラジル人アーティストとセッションを重ね、86～87年にかけてブラジルで活動。帰国後ショーロクラブを結成し、15枚のCDをリリース。また、中南米6カ国でのコンサート、大河ドラマ「花の乱」エンディングテーマをはじめNHKや民放番組の音楽担当等の活動や、様々なアーティストのCDプロデュース、レコーディング、アレンジ等、多方面で活躍中。

### 向島ゆり子 (ヴァイオリン)



3才よりヴァイオリンをはじめ16才から作曲法を学ぶ。24才で渡米し、帰国後、芝居や舞踏、テレビラジオ番組の作編曲および演奏、コンサートと幅広く活動。その他にも多くのミュージシャン、バンドと共演し、ジャンルもロック、シャンソン、タンゴ、JAZZ、民謡と多岐にわたる。